

簡易版

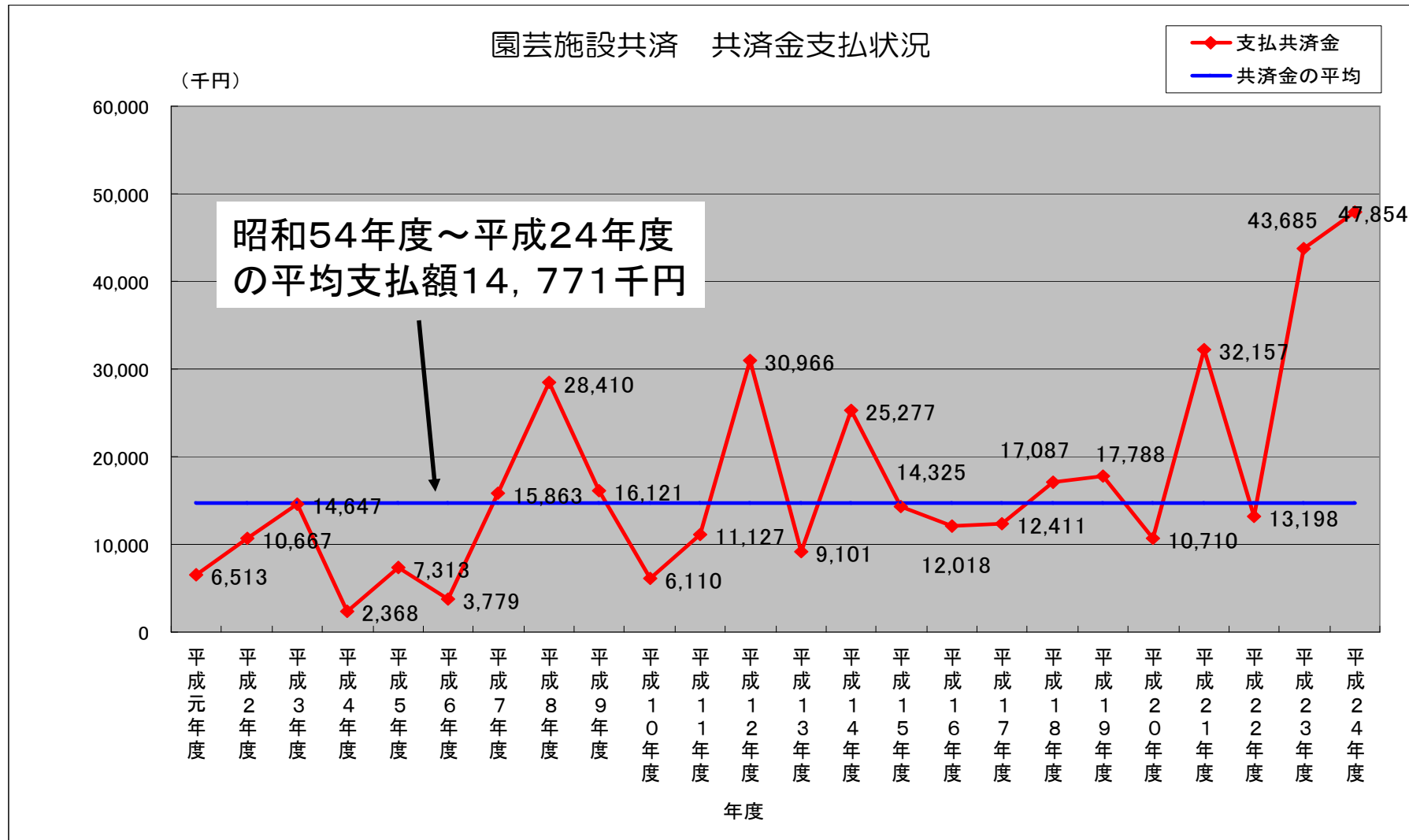
平成25年度 損害評価会 園芸施設共済部会報告資料



平成25年7月2日(火)
東京都農業共済組合

共済金支払状況

図-1



※ 園芸施設共済の過去最高の支払年度は、雪害等による被害により昭和60年度の49,529千円となっている。

共済事故別集計(棟)

表-1

	風水害		雪害	凍霜害	雹害	その他 気象	火災	病虫害	鳥獣害	その他 原因	合計
		うち台風									
H20年	148	11	0	0	0	1	1	0	8	0	158
H21年	449	132	4	1	0	1	2	0	3	1	461
H22年	166	73	0	0	1	7	0	5	4	0	183
H23年	518	452	3	5	0	4	0	0	2	0	532
H24年	352	171	32	0	3	1	2	1	3	0	394
合計	1,115	387	36	1	4	10	5	6	18	1	1,196
平均	326.6	167.8	7.8	1.2	0.8	2.8	1.0	1.2	4.0	0.2	345.6
占有率	93.2	32.4	3.0	0.1	0.3	0.8	0.4	0.5	1.5	0.1	100.0

表-1より、全事故のうち93.2%が風水害による共済事故であった。また、そのうちの台風による共済事故が全体の32.4%を占めている。

風速別集計(棟)

表-2

最大瞬間風速 (m/s)	平均 (棟)	合計 (棟)	占有率	
			(%)	累計(%)
0~5	0.0	0	0.0	0.0
5~10	2.2	11	0.6	0.6
10~15	12.0	60	3.4	4.0
15~20	48.8	244	13.6	17.6
20~25	36.8	184	10.3	27.9
25~30	79.4	397	22.2	50.1
30~35	68.6	343	19.2	69.2
35~40	56.0	280	15.6	84.9
40~45	54.2	271	15.1	100.0

図-2

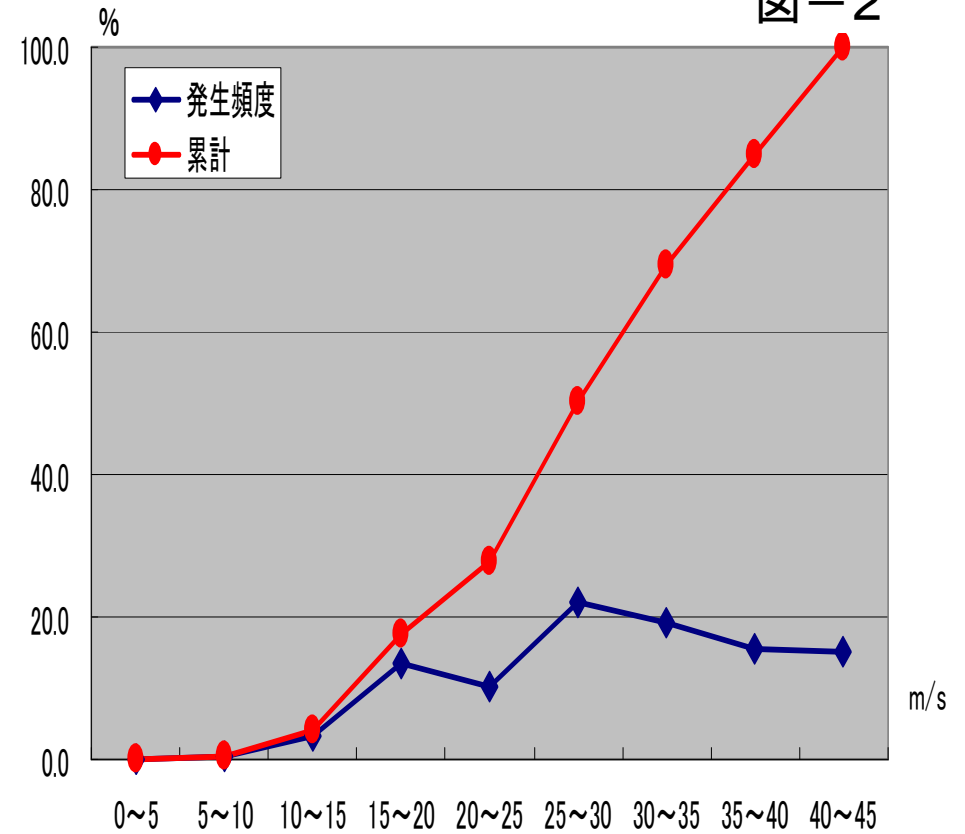


表-2、図-2より、第一段階として最大瞬間風速が15m/sを超えた場合に事故が発生しやすく、25m/sを超えた場合には顕著に増加している。

風向きによる集計(棟)

表-3

表-3より、風害による事故の48.7%が南風による事故であった。

北側方向では30.2%、南側方向では67.3%となった。

事故発生月で見ても、9月の事故棟数が全体の95.4%を占めている。

風向	H20 (棟)	H21 (棟)	H22 (棟)	H23 (棟)	H24 (棟)	合計 (棟)	平均 (棟)	占有率 (%)
北	3	7	47	2	12	71	14.2	4.0
北北東	69	19	13	11	45	157	31.4	8.8
北北西	17	35	30	10	13	105	21.0	5.9
東北東	0	4	9	1	7	21	4.2	1.2
西北西	7	21	11	19	18	76	15.2	4.2
北東	0	26	6	20	2	54	10.8	3.0
北西	23	8	16	3	7	57	11.4	3.2
東	2	3	0	0	0	5	1.0	0.3
西	4	21	0	5	10	40	8.0	2.2
東南東	2	2	0	0	0	4	0.8	0.2
西南西	3	6	3	1	16	29	5.8	1.6
南東	0	1	2	5	28	36	7.2	2.0
南西	0	34	20	27	23	104	20.8	5.8
南南東	12	2	0	14	59	87	17.4	4.9
南南西	8	6	7	19	32	72	14.4	4.0
南	19	297	9	418	129	872	174.4	48.7
合計	169	492	173	555	401	1,790	358.0	

補足資料(気象データ)

各気象観測点におけるデータ

表-4

観測点	風				雪	
	最大風速 (m/s)	風向き	最大瞬間風速 (m/s)	風向き	降雪の深さ(日) (cm)	降雪の深さ(月) (cm)
東京管区気象台	31.0 昭和13年9月1日	南	46.7 昭和13年9月1日	南	33 昭和44年3月12日	57 昭和59年1月
八王子	24.3 平成23年9月21日	南南東	43.1 平成23年9月21日	南	- -	- -
大島	39.0 昭和23年9月16日	南西	57.0 平成17年8月25日	南	27 昭和44年2月12日	48 昭和42年2月
三宅島	41.5 昭和24年10月28日	北	55.4 平成7年9月17日	-	5 昭和59年2月4日	5 昭和59年2月
八丈島	44.2 昭和13年10月21日	西	67.8 昭和50年10月5日	南	3 平成18年2月4日	6 昭和52年2月
小笠原父島	31.8 平成9年10月22日	南南西	59.7 昭和61年9月28日	南東	- -	- -

設置状況と全損事故について

表－5

	設置状況						合計		
	東西			南北			戸数(戸)	棟数(棟)	共済金(円)
	戸数(戸)	棟数(棟)	共済金(円)	戸数(戸)	棟数(棟)	共済金(円)			
H20年度	2	2	245,448	0	0	0	2	2	245,448
H21年度	2	2	130,794	5	6	768,187	7	8	898,981
H22年度	1	1	73,128	0	0	0	1	1	73,128
H23年度	12	14	1,455,386	5	6	964,925	17	20	2,420,311
H24年度	5	5	592,542	1	1	81,487	6	6	674,029
累計	22	24	2,497,298	11	13	1,814,599	33	37	4,311,897
占有率(%)	66.7	64.9	57.9	33.3	35.1	42.1			

東西型：妻面が東西方向に向いている施設
 南北型：妻面が南北方向に向いている施設

表－5より、5カ年で風害により全損事故と評価された共済事故は合計で33戸37棟であった。

施設の設置状況別に見ると東西型は全体の6割以上を占めている。

まとめ

- 東京都においては、主に見込まれる自然災害は風害である。(表-1)
- 最大瞬間風速が15m/sを超えたあたりから、事故が発生する。(表-2、図-2)
- 最大瞬間風速が25m/sを超えた場合には、80棟近い事故が予想される。(表-2、図-2)
- 南風による事故が48.7%であるため、施設の南側の補強が損害防止に有効である。(表-3)
- 東西型の施設は施設本体(骨格材)に被害を受けやすい。(表-5)